

登場人物

ちぐさ 地元でクリーニング店を営む。

沙英 地元を離れ、大阪で派遣社員をしている。

ゆかり 地元でデキ婚。一児の母。

灰皿 宝来館の廊下の休憩所にいる灰皿。

舞台は潰れかけのホテル「宝来館」の廊下に設けられた、休憩所。

絨毯引きの薄暗い空間に、古びた椅子が二脚と小さなテーブルが一つ。据え置き灰皿がある。

隣接した宴会場で今日は同窓会が行われている。

派手だがスーパールの二階で揃えたような服を着た女が、落ち着かない様子で電話をかけている。

ゆかり お願いお願いお願い待って待って待ってあ…

電話が切れたようだ。かけ直す。相手はなかなか出ない。

灰皿が喋り出す。

灰皿 …まあねー。こげなとこって、いろんな話聞くけんねー。えい話も、悪い話も。どうやちえい話も、大事な話も。内緒の話は特に。宴会場よりはおもしろいがやないろうか。ほら、ああゆうとこって大体ほんまの話せんやん。こう、がわばつかりふとうて、カスツカスの話するやん。カルメ焼き？みたいな？
ああ、年んばれるね。

笑う灰皿

灰皿 まあ、宴会場行ったことないがやけんだ。あ、私は灰皿。こんばんは。…はいこんばんは。ここは、「宝来館」っていうボロホテルの廊下の休憩所。私はここ専用の灰皿。あっちが宴会場。今日は同窓会しようみたいな。

ゆかり …あつくん？あつくん？切らんとって。お願い、切らんとって、ちよちよちよ、話だけ聞いて。……迎えにきて。

再び電話が切れる。再び電話をかける。繋がらない。

灰皿 この子は「ゆかり」ちゃん。ああ、違う違う。さっき自分で自分のことゆかりって言いよったけん。

私はなんか色々見透かすすごい灰皿とかやなしに、マジでただの灰皿。自分のこと名前で呼ぶ女ってどう思う？まあ、えいか。もう長いことここにおる。どれっば長いかと言うたら…うーん…紅茶きのこの話をここで聞いて、飲んでみたいなって思ったことんある。それっば、おる。今は全館禁煙になって、私は使用禁止。時代やね。何のためにおるかも分からん。

ゆかり 何のために一日家おるがよ。

電話を切り、違う番号にかけ直す。イライラした様子でタバコを取り出し、くわえ、ライターをかまえる。

灰皿 お。吸う？吸っちゃう？吸っちゃう系？えいねー。

しばらくして相手が出る。

ゆかり あ、あつくん。ね、あいなは？寝た？…ありがとー。ほんまに助かるー。…うん。えいけん、うん、そこから一万抜いて。うん。やけん、お願い。今日だけ迎えにきて。ね。お願いお願いお願い。…え。うん。もう一万、えいけん。ね。…：…ありがとー！ほいた、ほいた、9時に下、着いたら電話して。うん。宝来館。表停めたらえいけん。えいやーん。ね、お願い。…うんうん。ほいた9時ね。お願いしまーす。はーい。

ゆかり、電話を切る。大きく息をつく。再びタバコをかまえ、灰皿のそばへ行き、改めて火をつけようとする。しかし、灰皿の上にはラップがぐるぐるに巻かれてあり、「使用禁止・全館禁煙です」の張り紙がしてある。

ゆかり 使用禁止…じゃあ置かんかったらえいやん。

ゆかり、腹ただしげに、ラップを上からつつく。ラップは「パソツ」と弱々しい音をたてる。ゆかり、ぼんやりと何度もラップをつつく。そこに沙英がやってくる。

沙英 お。ゆかりちゃんも一服？

ゆかり 沙英ちゃん。ここ吸えんで。

沙英 え。なんで。灰皿あるやん。

ゆかり ほら。

沙英 …ほんまや。

沙英、ラップをつつく。

沙英 …じゃあ置かんかったらえいやんね。

ゆかり ほんじゃけん。私もおんなじこと言うた。

笑い合う二人

ゆかり すんごい久しぶりやことないー。

沙英 ほんまやね。

ゆかり 沙英ちゃん、5年前の同窓会、来んかったら。

沙英 うん。ちょうど仕事ん忙しかったけん。

ゆかり 大阪やったつけ。仕事何しようが。

沙英 …えっとーなんかー…、今は広告系っていうか、プロモーション？ブランド戦略っていうか。

ゆかり えー、何それ。すごいー。

沙英 すごないすごい。アンバサダーっほいこともするし。

ゆかり えー、何それ、ひとつちゃ分からん。私バカやけんよー。

沙英 やりようことは簡単で。人と人とを繋ぐ仕事よ。

ゆかり えー、なんかすごい。

沙英 すごないちや。私にできることやりようだけで。

ゆかり やっぱり沙英ちゃんすごいねー。

沙英 そんなことないちや。ゆかりちゃんやちこつちで子供おるがやろ。えらいやん。

ゆかり うーん。

沙英 そつちの方が人として断然、えらい

ゆかり そうやろうか。

沙英 そうよー。少子化対策に貢献しちようやん。私はようせんもん。無理ながよ、自由んないと。いつまでも

女でおりたいし、仕事もしたいし、色んな人に出会いたいし、絶対よう帰ってこん。

ゆかり ……変わっちゃらんねー。沙英ちゃん。

沙英 はは。

沙英、タバコケースを軽くもちあげ、

沙英 ちょっと外：
ゆかり そうや、写真撮ろうよ。
沙英 あ…うん、撮ろう撮ろう。いや、顔テカテカやけんだかまんろか。
ゆかり かまんかまん。全然。沙英ちゃんあいかわらさずきれいなけん。
沙英 そんなことないちや。ゆかりちゃんも変わつちよらんやいか。

ゆかり、携帯電話をインカメラで構える。きゃあきゃあ写真撮る二人。

沙英 え、すっごい肌きれいにみえる。

ゆかり アプリアプリ。あ、沙英ちゃんの方が手え長いけん、持って持って。

沙英 え、うん。…ここ？

ゆかり うん、そこ押して。…はいドルチェ。

ゆかり、沙英に携帯電話を持たせ、自分は一步引き、頬に手を添えた小顔のポーズ。

沙英 何そのかけ声。

ゆかり え、なんかテレビでやりよった。見して見して。

二人で撮った写真を見る。

ゆかり えいやんえいやん。

沙英 …え…なんか私すっごい顔おつきいことない。

ゆかり そんなことないちや。後で送るけん。…てか、沙英ちゃんと写メとかめつちやレア。

沙英 ほんまやね。

ゆかり 高校ん時やつたら考えられんね。

沙英 グループ違うかつたもんね。

ゆかり 沙英ちゃんとかモテ組やつたもん。私、アホ組やつたし。

沙英 そんなことないやん。

ゆかり いや、沙英ちゃんモテよった。沙英ちゃん派とナオちゃん派に別れちよったもん。

沙英 何それ。

ゆかり えー、けんだ沙英ちゃんずっと好きな人おったでね。誰やつたっけー？

沙英 …そやつたっけ。

ゆかり そやつたやん。1年の時付き合いよって、別れて、その後もずっと好きやつた先輩。

沙英 …おらんでそんな人。

ゆかり おったおった。その後沙英ちゃん色んな人と付き合いよったけんだ、ほんまはずっとその人のこと好き

やつたやん。沙英ちゃん自分で言いよったし。有名やつたもんこの話。

沙英 …何それ、おらんちや。

ゆかり ほら…、あの…

沙英 知らんちや。

ゆかり・ちぐさ あっくん。

ちぐさが休憩所に現れる。

ゆかり おー、ちーちゃんやん。そうそう、あっくんあっくん。

沙英 …あー、おったね！そういうええ！あっくんあっくん。思い出した。懐かしいねー。あっくん。

ゆかり ねー。有名やつたでね、沙英ちゃんとおっくん。

ちぐさ うん、そやつたね。

ゆかり 沙英ちゃんといええばあっくん、やつたもん。ねえ、おうてみたいことないー？

沙英 …いやー、べつに。そんげえ…。どうせおっさんやろー。

ゆかり えーけんだ、高校ん時男前やつたことない？

沙英 …えー、んーまあ…ねえー。

ゆかり え。もしかして今も好きとかー？

沙英 え、違うけん。そんなわけないやん。何年前の話よ。

ゆかり …ふーん。ね、沙英ちゃんは結婚は？

沙英 あ、全然。予定もない。私そういうがむいちよらんけん。

ゆかり 彼氏は？

沙英 今は…いらんかな。仕事でそれどころやないっていうか。

ゆかり …えー、モテるろうにもったいない。

沙英 そんなことないちや。

ちぐさ 理想ん高いがよ。沙英は。

ゆかり 分かる。沙英ちゃんばあ完璧やったら難しいかもしれん。男の人はスキんないと、寄ってこんけんねー。

ちぐさ なんぼモテる言うたち、りぐりよつたら売れ残るでー。

沙英 はは。

ゆかり ほら私あほやし、軽い思われてとりあえず声かけられるがよ。

沙英 …えー、けんだヤリチンばかり寄ってきて大変なことない。

ゆかり ……そうながよー。

ちぐさ、タバコを取り出す

沙英 あ、吸えんでここ。

ちぐさ え。

灰皿を突つつく沙英。覗き込むちぐさ

ちぐさ ほんまや。…置かんかったらえいやんね。

思わず笑う沙英とゆかり。

ゆかり おんなじこと言いよう。

ちぐさ 誰と。

ゆかり 私ら二人とも言うたもん。ね。

沙英 うん。

ちぐさ 何これ、オブジェ？

沙英 オブジェオブジェ。

ちぐさも笑ってしまう

ゆかり ね、あっち、今どげんなつちよう？

ちぐさ なんか、男子は相撲始まった。負けたもんはべく杯飲ませよう。

ゆかり 何それ、おもしろそう。

ちぐさ 行ってみたや。

ゆかり 行ってみるー。あ、沙英ちゃん、写メ送るけん。

沙英 うん。ありがとう。

ゆかり、会場のほうへ行ってしまふ。残された沙英とちぐさ。

ちぐさ ……何こんなところでしばきあいしようが。

沙英 別に。…ここ変わつちよらんねー。宝来館。

ちぐさ うん。

沙英 けんだ別館の方はもうやりよらんがやる。向こうの方真っ暗。

ちぐさ もう来月取り壊しやけんね。

沙英 そうなが！？

ちぐさ うん。宿泊はもうだいたいぶ前からやりよらんで。長いこと宴会場と仕出ししかやりよらんかった。たまに

ある結婚式とかこういう集まりとか。あと選挙のときの弁当とか。
沙英 あー。

ちぐさ もう耐震がいかと。来月つぶしてこんまい割烹にすると。
沙英 …ふーん。完全に名前負けやね。宝来館。
ちぐさ うん？

沙英 だってここ、宝が来る館で、「ほうらいかん」やろ。荷が重たいわ。
ちぐさ まあね。
沙英 …あ。

沙英、ゆかりが置いて行ったタバコケースを見つける。
ゆかりが去った方を見る二人。

沙英 …あんな子やったっけ。

ちぐさ あんなどは？

沙英 …よう喋る。

ちぐさ、会場からくすねてきたおつまみの小袋をポケットから取り出し、開ける。

ちぐさ …毎日姑とやりあいようけん、あそこ。達者にもならあよ。

沙英 そうなが。

ちぐさ 知らんが。有名やん。

沙英 知るわけないやん。

ちぐさ すごいがで、あそこのお姑さん。ゆかりちゃん結婚するときに「結婚式泣きたいけん、あんた整形して」
って言われたがで。

沙英 え。どういうこと。

ちぐさ あそこデキ婚ながよ。もともととお義母さん、嫌やったみたいな。結婚式も出るじゃ出んじゃ散々もめて。

最終的に整形してくれたら出るって言われたみたいな。

沙英 え、整形したか。

ちぐさ するわけないやん。

沙英 やんねー。…びっくりしたー。…すごいね。

ちぐさ すごいでね。

沙英 あんた、なあしそんなこと知っちゃようが。

ちぐさ うち、クリーニングやん。窓口立つちよったら外出んだち、だいたい入って来る。集まるもんは服だけ
やないがよ。

沙英 おー。さすが。…ねえ、あんたんくの工場ふとなっちよらん？

ちぐさ うん、ふとにした。今年の頭に工事して、新しいプレス機入れて、ボイラーも増やした。

沙英 今ほとんどあんたんやりようがやろ。

ちぐさ そのために経営学科行っただけね。

沙英 店舗は増えちよらんやん。人口減りようし。どうやってやりようが。

ちぐさ ー、今は、個人だけやなしにダイケアとかリハビリセンターとか相手にしよう。ほら、ああゆうところ
はざまに洗濯モンでるやん。あと、ぬいぐるみのクリーニングとお直しもやりよう。これはホームページで
受付しよって人気あるで。全国からくるで。

沙英 …なんかすごいね。

ちぐさ 生きていかなあいかんけんね。

沙英 …あんたみたいながを質実剛健というがよ。

ちぐさ あんた何しようが今。

沙英 …広告系っていうかー。

ちぐさ 派遣やろ。

沙英 …うん

ちぐさ もんて来て、実家手伝いや。土産物屋。

沙英 絶対いや。

ちぐさ なあし。

沙英 もんたら終わりやん。

ちぐさ 何が。

沙英 なんか…何もかも。

ちぐさ えいやん。

沙英 えいわけないやん。

ちぐさ 何で。

沙英 何で？

ちぐさ 正社員でもないがやろ。彼氏もおらんがやろ。始まったもないに何ん終わるがよ。

沙英 ……。

ちぐさ もう40前ながで。おばちゃん安心させちゃりや。もんてきて、お金貯めりや。老後とかすぐそこで。どうせ年金もないし、畑も覚えりや。死ぬまで大阪でアパート暮らして派遣やるが。づつないで。孤独死で。

あんた保険とか入っちゃようが。個人年金保険。

沙英 泣くで。

ちぐさ は。

沙英 それ以上言うたら泣くで。

ちぐさ ……おー。

間

沙英 ……謝りはせんがやね。

ちぐさ ……悪口でもないし…説教ですらない。ただの状況確認や。

沙英 ……おー。

ちぐさ あんたみたいながを現実逃避っていうがよ。

沙英 ……なんて言うつけ、こういうが。こう、死んじようにトドメ刺すみたいな。

ちぐさ ……傷口に塩。

沙英 それそれ。

間

沙英 で、謝らんがやね。

ちぐさ まあね。

沙英 ……あーたばこ吸いたい。

ちぐさ あんた、やめたっつていいやらんかった？

沙英 ……前の、前の、彼氏ん時ね。

ちぐさ あー、野菜の。何やったつけ。

沙英 ……何が。

ちぐさ ほら、自称。何とかハンター。

沙英 ……スーパーベジタブルハンター。

ちぐさ スーパーベジタブルハンター！！それ！久しぶりに聞いた。いやあ、あん時沙英、すごかったでね。

沙英 ……何が。

ちぐさ なんかほらなんでもかんでも生で食べよったやん。

沙英 ……生やない。ローフードね。

ちぐさ なんか食べ物乾燥さす機械とか買わされよったでね。9万くらいするやつ。

沙英 ……あれは、センサーついたえいやつやつたし。ヨーグルトも作れるし…。

ちぐさ ほんでその男、野菜探しにどっか行ったやん。

沙英 ……エクアドル。

ちぐさ エクアドル！帰ってきた？

沙英 ……知らん。

ちぐさ 知らん！

沙英 ……泣くで？

ちぐさ …おー。
沙英 謝れや…。
ちぐさ 状況確認。

間

ちぐさ ねえ。
沙英 …。
ちぐさ あんた、まだあつくん…
沙英 違うけん。
ちぐさ ねえ、あつくんて今…
沙英 違うちや。ほんまに全然、どうやちえいけん。
ちぐさ …そっか。じゃあ今何しようとかは…
沙英 ほんまにえい。ほんまに興味ない。大丈夫。
ちぐさ …オツケー。

間

ちぐさ ほんまに聞かんで大丈夫…
沙英 やめてほんまに。もう、あれながよ。あのー…キラッキラながよ。
ちぐさ は？
沙英 結晶なが。キラッキラなが。あつくんて。私の中で。磨かれすぎて。もう、月日を追うごとにあることないこと思いうが増えていつて？ずんどこ美化されて？行ったことない温泉旅行まで行っちゃうがよ。いや、ほんまはね、あつくんて言うだけでやばい。音で聞くだけでちよつとやばい。同じ地におると思うと、だいぶやばい。こう、さわさわする。
ちぐさ …さわさわ？
沙英 さわさわ。
ちぐさ 胸が？
沙英 毛穴が。
ちぐさ 毛穴が？

沙英 うなづく。

ちぐさ さわさわ。

沙英 さわさわ。

沙英、ちぐさに「みなまで言うな」のジェスチャー。

沙英 分かっちゃう。私、だいぶやばいがかつちよう。やけん、ちよつと、やめちよく。ここ、おるがやろ。彼は。地元、帰ちようがやろ。聞かんとく。どげんなっちゃうとか、聞かんとく。

ちぐさ …ざまに引きずっちゃうやん。
沙英 …引きずっちゃうと言うか…。ちよつと結晶化が進みすぎて…神？神的な…触れてはいけない「あつくん」という偶像っていうか…。

ちぐさ …やばー。

沙英 …うん。

ちぐさ …不憫。

沙英 不憫って言わんとって。

ちぐさ いや、うーん…。なんかごめん。

沙英 あやまらんとって。

ちぐさ うーん…。

沙英 大丈夫です。全くもって大丈夫。無問題。

ちぐさ …はい。

沙英 あー、タバコ吸いたい。

ちぐさ 外吸い行く?…てゆうか戻らんが。

沙英 …うーん。

ちぐさ 男子は沙英ちゃん沙英ちゃん言いよったで。

沙英 …なんか、…何喋ってえいか分からんやん。立場も価値観ももう全然違うし、共通の話題もないし。

ちぐさ 昔話しかすることないっていうか…。

ちぐさ あんた何言いようが。同窓会って昔話する会で。

沙英 そうなが?

ちぐさ そらそうよ。ていうか、昔話しかせられん会で。

沙英 そうなが!?

ちぐさ そうよ。ここは今、時空を超えちよう亜空間ながやけんね。みんな18歳。自分が今おる会社の立場

とか、ちよつとハゲてきたこととか、子供の月謝のこととか、ほうれい線とか、スネが粉吹き出した事とか、
歯茎が下がってきた事とか、全部ないことになっちようがやけんね。

沙英 …はー。

ちぐさ やけん、あんたは今、学年2トップと言われたキヨ高のアイドル「沙英ちゃん」

沙英、まんざらでもない

沙英 さつきと言いようこと全然違うやん。

ちぐさ ここは会場の外やけん現実やもん。

沙英 あっちは?

ちぐさ 15年前の亜空間。

沙英 ここは?

ちぐさ 現実。

沙英 …戻ろ。

ちぐさ うん。今日は戻り。

沙英 …。

ちぐさ そんな夜よ。

沙英 なんながあんた。

ちぐさ 時空警察。

沙英、笑う。

沙英 あんたが一番変わらんね。

ちぐさ そう。

沙英 なんていうか、正しい。

ちぐさ …やめてや。荷ん重い。

沙英 あんたは、行かんが。亜空間。

ちぐさ 沙英。

沙英 ん?

ちぐさ 一緒に暮らそう。

沙英 はい?

ちぐさ あんたは大人に向いちよらん。

沙英 え。どういう意味?

ちぐさ そのまんまよ。あんたは、大人に、向いちよらん。

ちぐさ そらあるろ。向き不向き。あんたは大人に向いちよらん。私は女に向いちよらん。あんたは人と喋るが
向いちよう。私は人と喋るが向いちよらん。あんたは頭使うが向いちよらん。私は頭使うてお金稼ぐが

向いちよう。足りんとこ補うて生きてらえいやか。

沙英 ……？

ちぐさ 一緒に暮らそう。全部解決する。私は仕事忙しいし、クリーニング屋のくせに家の洗濯ん溜まるがよ。沙英が、実家の手伝いしもってうちの事やってくれたら助かるし。楽しく二人で暮らせそうやん？

ゆかり、戻って来る。

ゆかり 忘れもんしたあー

沙英 ……

ちぐさ まあ、考えちよってや。タバコケースやろ。はい。

ちぐさ、ゆかりが置いて行っただちらちらしたタバコケースを渡してやる。

ゆかり ありがと。

ちぐさ どげんなつちよう？相撲。

ゆかり ああ、すごいで。和久の一人勝ち。

ちぐさ 和久？

ゆかり 山下和久。

ちぐさ 和久、相撲強いが？

ゆかり ざまに強い。やっぱり船やりようもんはちがうでね。

沙英 船？船乗りようが？

ゆかり 乗りよう言うか、船長やん、あいつ。10トンばあの自分で買うて。何年前に進水式したで。

沙英 そうなが？

ゆかり そうで。有名やん。金目鯛、流行りだいだころに早めに当てて、グリーンハイツに御殿立てたけんね。

沙英 うそ！

ゆかり ほんまよ。有名やん。ねえ。

ちぐさ うん。

沙英 うそおー！和久、お金持ちなが？

ゆかり エグいぐらいね。

沙英 だつてあいつ…アホやったやん。△組やったやん。

ゆかり うん。おんなじクラスやった。

沙英 いや…うん。…ごめん。

ゆかり 全然大丈夫。アホ組の「あ」の「A」やったもん。

沙英 そんなこと…。いや、だつてあいつ…。あいつ、毛玉だらけのジャージ履いちようし、上は変な犬ん

ついたセーター着いちようやん！たまげたで私！あいつだけ一回りば上やん！

ちぐさ まあねえ。

沙英 まあねえ！？

ちぐさ 田舎の人は見た目で金持ちちようかどうか分からんけんねえ。

沙英 え。

ゆかり あー、そうやね。周りでお金持ちちようが、だいたい漁業か林業やもんねー。服とか汚つたないもんね。

ちぐさ そうそう。都会の金持ちとは違わあよ。

ゆかり 家とテレビふとにするばあでね。使うところないもん。

ちぐさ 服らあ買うたち、着ていくとこないしね。

ゆかり せいぜい中町のフジマート？

ちぐさ フジマ！

ちぐさとゆかり笑い合う。

沙英 ……なんかすごいカルチャーショックや。

ゆかり 沙英ちゃんはどうちゃんと都会の人って感じやねー。垢抜けちようし。

沙英 いや、そんなことないけんだ…。

ちぐさ あんた、戻らんが。

沙英 …戻る。そういう目で和久を見て来る…
ちぐさ そういう目って？

沙英 そういう目。勝ち組ながやなあーって目。
ゆかり 和久、結婚しちよらんかったでねー。沙英ちゃんやったらいけるで。
沙英 マジで。

ゆかり 絶対いける。ねえ、連絡先教えてや。さつき撮った写真送りたい。
沙英 うん：あ、携帯あっちゃ。カバン中や。
ゆかり 一緒に行く。私も帰るがよ。

沙英 あ、そうなが。
ゆかり うん。あの沙英ちゃんのカバン、めっちゃかわいいでねー。黒いやつ。

沙英 ああ、うん。キャメルと二色あって迷うたがやけんだー。
ゆかり え。キャメルってどんな色？

沙英 えーと…
ゆかり ガムテみたいな色？
ちぐさ …うん。まあ、そう。

言いながら二人は会場の方へ戻って行った。
ちぐさ、見送った後、電話をかける。しばらくして相手が出る。

ちぐさ …もしもし和久。帰るで。…明日から漁やる？…相撲らして骨でも折ったらどげするが。帰るで。
……あんだ、余計なこと言うちよらんろうね。…なんでって、ふん悪いやん。…あんだと付き合いよう
らあ、ふん悪い。……えいけん、降りてきいや。…何。…うん。外でタバコ吸うてから行く。

ちぐさ、電話を切る。

ぼんやりと数回、件の灰皿を指先で叩く。「パソ、パソ…。」と言う音が空間に響く。
そのうち、二人が去った方と逆のほうへ去っていく。

急に訪れる静寂。
灰皿が喋り出す。

灰皿 …だいたいみんな叩くでねー、ここ。なんながやるね、ここ叩くが。いや、吸わせてあげれんで
ごめんねーとは思うで。けんだ私の気持ちも考えて。自分で、自分の存在価値を否定しながらずーっと
ここに立つちようがで。何この苦行。悟り開きそうやわ。もう開いちようわ。悟り。パッカパカやわ。
パッカパカパカ。

あーあ。…まあ、おれるだけえいけんだ。……そう！あん時はもうダメか思ってた。全館禁煙になった時。
普通、撤去するろ。いや、私でもするで。腹くくったで。それがなんかラップ巻かれて、なんか貼られて、
終わり。ええええええ、あほやろ！するやろ撤去、普通。いやまあおれるだけえいけんだ…。

…あー、でももうちよっとか。来月、ここ潰れるけんね。最近結婚式とかめったになかったもんね。
みんな中町のふとい洋館みたいなどでやるがやと。さすがにいよいよやね、私も。割烹にまで「禁煙です」
って書いた灰皿持っていくわけないもんね。正気の沙汰やないろ。私やち辞退するわ。かまなかまん言う
わあ。

灰皿が黙る。訪れる静寂。

灰皿 …もんでこんね。……うーん。気になるね。女友達は秘密が多いね。まあ、どれっば気になる話やち、
ここにおける限りはだいたい結末は知ることほできん。ここでする会話らあ、人生のはじっこの一瞬の一瞬の
一瞬の一瞬やろ？ハイライトでもないやろ。死ぬときにバーってみるやつ見るとしたら間違いないあっちゃ
(宴会場)でおこったことやろ。なにあれ、馬：馬？馬なんじゃら…あ…来た。

ちぐさ、タバコから帰ってくる。帰り支度をしたゆかりと休憩所で鉢合わせる。

灰皿 …いやあ、いつの時代も女の秘密が歴史を彩るね。…知らんけんだ。

ちぐさ あれ、帰るがー？
ゆかり 帰るー。旦那ん迎えに来るけん。
ちぐさ ……そっか。
ゆかり なんか、すごい心配してーこんな言いように来るとー。二次会も行けんー。あ、ちーちゃん
知つちようでね。うちの旦那。あつくん。あ、そうや沙英ちゃんにも会わせちゃろう。あつくん。

ゆかり、携帯電話をとりだす。

ちぐさ やめちよつたら。

ゆかり ……何で。

ちぐさ ……沙英、知らんがよ。

ゆかり 何を。

ちぐさ あんたと、あつくん結婚したが。

ゆかり ……ふーん。じゃあなおさら報告せないかんやん。

ちぐさ ……やめたら。そういうが。

ゆかり そういうがつて。

ちぐさ ……。

ゆかり 何もー。ただ単に同級生に旦那紹介するだけやん。

ちぐさ いや、分かつちようろあんた。あの子、あつくんだいぶ引きずつちようが。

ゆかり ……えー。初耳。そんなことないろ。さつきやち沙英ちゃん「違う」つて言いよつたやん。

ちぐさ それは…。

ゆかり 私、本人の言うことしか信じんけん。

ちぐさ ……あんた、沙英のこと嫌いやつたつて？なんかあつたつて？

ゆかり ……何それ。なんも。

ちぐさ 高校んときから好きやつたが？あつくん。で、仕返し？高校んとき付き合いよつた沙英に？もう別に

よくない？今はあんたの旦那ながやろ。何やりたいがあんた。

ゆかり え、意味ん分からん。何言いようが。

ちぐさ ……沙英のピークつて高校ながよ。

ゆかり ピーク？

ちぐさ 人生のピーク。あの子、勉強できたけんだ地頭ん良おないけん生きるがん下手ながよ。人見る目ないし。

タイミング見る目ないし。外見まあまあやけん今まで誰かん助けてくれよつたけんだ、まあ誰かつて

いか主に男やけんだ。もうそろそろそうはいかんろ。いち早く結婚さないかんたぐいの女やつたがや

けんだ、それも逃した。プライドだけは高いけん、人に頼らん。マジで孤独死まっしぐら。

ゆかり ……あんた、沙英ちゃんと仲えいがやないが。

ちぐさ 悪口やないで。事実や。本人にも言うで。

ゆかり ……鬼か。…で？

ちぐさ あんた今幸せやつたらえいやん、て話。やめちゃつてや。思い出まで手えつつけるが。

ゆかり (小声で) ……うらやましー。

ちぐさ え。

ゆかり そんなわけないやん。

ちぐさ え。

ゆかり 幸せなわけないやん。

ちぐさ ……。

ゆかり あんた、知つちようろ。うちのこと。

ちぐさ ……あつくん、サングの免許んとれたけん、ペンキ屋潰してこんまい船こうたつて聞いた…。

ゆかり ……だっさい。

ちぐさ ……。

ゆかり 人の口から改めて聞いたらすごいださいし、やばいね。

ちぐさ ……でもサング一発当てたら一千万とかいうやん。

ゆかり 当てたらね。ほんであの人もう乗りよらんしね、船。

ちぐさ え、そうなが。

ゆかりうなずく

ちぐさ ……なんで。船の借金まだあるろ。

ゆかり ……づつないと。

ちぐさ え。

ゆかり 朝早いがん、づつないと。

ちぐさかける言葉もない

ゆかり ヤバイろ。

ちぐさ うん…。

外からクラクションが連続して聞こえる。その音はイラついていて、異常。ゆかり、携帯電話をちらりと見る。

ゆかり ヤバイやつ来た。

ゆかり、沙英に電話をかける。

ゆかり もっしもっし、沙英ちゃん？…あー、ごめんね、早速。今大丈夫？え、何？なんて？（笑）誰、後ろで騒ぎようがー。（笑）あー、ごめんごめん。ね、ちょっと出てこれんかよ？…うん。さっきの廊下の窓から、下の駐車場覗いてみて。えー。サプライズ！じゃあねー。

ゆかり、電話を切る。

ゆかり ちーちゃんって、沙英ちゃんのことすごい好きながやね。

ちぐさ ……。

ゆかり 何でみんな沙英ちゃんのこと好きなが。

ゆかり、休憩所から出ていく。一人残されたちぐさ。ぼんやりと窓の外を見る。（窓は客席、センターあたり）しばらくして、すっかり機嫌がよくなった沙英が廊下に出てくる。

沙英 あれ、ゆかりちゃんはー？

ちぐさ ……ん。降りて行った。

沙英 なんか、窓から下見てって言われたがやけんだ。

ちぐさ うん…。いや、まあ、見んでもえいとは思うがやけんだ。

沙英 何それ。なんか、サプライズ？見せてくれるって。

ちぐさ ……うん。

沙英、窓の外にゆかりを見つけて手をふる。沙英の電話がなる。電話口の声は聞こえない。

沙英 もしもし？うん、お疲れー。…え。誰？え。…あつくん？ちょっと待ってちょっと待って

無理無理無理無理。

沙英、窓に背を向け、しゃがみこんでしまう。電話口ではゆかりが沙英を呼んでいる。切るわけにもいかず、その爆弾のようなスマホをちぐさに手渡す。

ちぐさ ……もしもし。…うん。

ちぐさ、手を振りながらおじぎする。

ちぐさ お久しぶりです。…うん。ここにおる。…うん。

ちぐさ、電話を沙英に差し出す。

ちぐさ …あつくん。

沙英 無理無理無理無理。(小声)

ちぐさ、ため息。

ちぐさ …もしもし、なんか、あー…すっごい照れよって。…はは。うん、そう。元気で…

沙英、急に立ち上がりちぐさから電話を奪う。一つ、大きな息を吐き、窓の外を見ながら恐る恐る電話を耳にあてる。

沙英 …もしもし。…うん。久しぶりー。(手を振る)…元気な。…全然全然。うん、大阪ー。…うん。…うん。(ゆかりに変わる)…もしもし。…びっくりていうか…。え。うん。

沙英、ちぐさに電話を渡し、再びしゃがみこむ。

ちぐさ、ゆかりの話を聞きながら、窓の外を見つめる。

ちぐさ ばいばい。

しばらく窓の外を見ていたちぐさ、あつくんがゆかりの頭をはたくところを見てしまう。その所作、強さには愛がなく、思わず顔をしかめてしまう。すぐに笑顔を作り、手を振る。

ちぐさ、まだしゃがみこんでいる沙英に携帯電話を返す。

ちぐさ はい。

そのまま椅子に腰を下ろし、タバコを取り出す。灰皿の張り紙が目に入り、小さく舌打ち。指でラップをぱつん、とはじく。ため息とともに深く腰を沈める。

沙英のほうを見る。沈黙が重い。

ちぐさ、指で灰皿を叩く。

ちぐさ ”カン、カカ、カン、カン…”

ちぐさ、沙英からの応答を待つ。

ちぐさ ”カン、カカ、カン、カン…”

待つ。

ちぐさ ”カン、

沙英 ”ドン、ドン！”

沙英が足を踏み鳴らす。

ちぐさ …大丈夫？

沙英 …。

再び沈黙。耐えかねた灰皿が喋り出す。

灰皿 …人ってよ、この人大丈夫じゃないなって思いよつてもとりあえず「大丈夫？」って声かけるでね。あれなんがやろうね。まあ、他にないもんね、かける言葉。けんだよ、むせよう時に「大丈夫？」って声かけるが、あれやめて欲しいでね。だってむせようがやもん、こっち。いや分かるやん、返事できんが。気まずいし、むせながらすっげーうなずくしかないやろ。分かるで、むせよう人に何ちゃあ声掛けんかったらすごい冷たい人みたいなし。けんだ、そこはグツとがまんして、ここでの自分の評価はグツとがまんして、「むせ」に集中させて欲しいでね。

沈黙再び。灰皿が息継ぎをする。

灰皿 …っだあ！……じゃあ「正解は？」って言われたら難しいがやけんだ、まず、「むせ」が始まったら、そっちを見んと、空気のようになって欲しい。こう、すんって。ほんで、むせるがおさまったら、「おつかれ！」って言うたらえいがやない。

ちぐさ …カン、

沙英、立ち上がる。

灰皿 お。

沙英 …どういうこと？…あの二人は…付き合いようが？

灰皿 おお。

ちぐさ 付き合いよういうか…、まあ、結婚しちようでね。

沙英 え、あ、そつか。え、じゃあ、ゆかりちゃんの旦那さんって…

ちぐさ …そういうことやね。

沙英 …えー…。なんで言うてくれんかったが。

ちぐさ やけん、「サブライズ」やろ。

沙英 なんでそんなことするが。

ちぐさ …さあ。

沙英 違うやん、あんたやん。

ちぐさ 私？あ、違う違う。このサブライズは私、加担しちよらんで。

沙英 けんだ言うてくれんかったやん。

ちぐさ それは…だつてあんた、聞きたがらんかったやん。

沙英 …。

ちぐさ 今のあつくんの話、したがらんかったやん。

沙英 …そこは…無理やりでも教えてや。知りたいやん。こんな出会いかたは！したくなかった！

知りたなかつた！

ちぐさ どつちよ。

沙英 ……知りたあなかつた…。

ちぐさ …ごめん。

問

ちぐさ …どうやった。久しぶりに見たあつくん。

沙英 ……。

ちぐさ …ごめん。

沙英 ……かっこよかった！

ちぐさ え。

沙英 なんか、なんでかすんごい金髪やったけんだ、悔しいけんだ、かっこよかった。声も昔と変わつちよらんし、やさしいし、ちょいちょいもんで来いやつて言うてくれた。もんで来いやと！どういうあれ！？

あ、嫁さんおるか。…服装ダサイがはまあ、しょうがない。ていうか上下スウェットでも全然…一瞬嫁さん迎えにきただけやし。…嫁さん！てゆうか嫁さん！

ちぐさ ゆかりちゃん。

沙英 ああああー。

沙英、椅子になだれこむ。

ちぐさ やっぱり見る目ないわ。

沙英 え？

ちぐさ ゆかりちゃん、「今日が人生のピーク」やって言いよった。

沙英 ……そらそうやろ、あんなかつこえい人と結婚しちゃうがで。

ちぐさ 「今」やないで、「今日」で。

沙英 ……？どういうこと？

ちぐさ そのまんまやろ。今日、同窓会のこの日に、ピークをもってきたがやろ。あんたに紹介するために。
沙英 は。

沙英の携帯電話の着信音が鳴る。沙英、携帯を見る。

沙英 うわ。

ちぐさ どげいたが。

沙英 見てこれ。

沙英、ちぐさに自分の携帯電話を見せる。

沙英 さっきここで撮ったが。

ちぐさ ……え。誰これ。あ、ゆかりちゃん？

沙英 加工エグいことない？

ちぐさ 沙英やばいね。

沙英 ……なんか悪意あるー。

ちぐさ はは。

沙英 ……っはあ！これあつくんに見せたがやろうか！？

ちぐさ ……あー。

沙英 「これ今の沙英ちゃんです」とか言うて！

ちぐさ あー、見せちようね。

沙英 あーもう最悪ー！絶対見せちようやん。絶対見せちようやん。絶対見せちようやん。

灰皿 3回言うた。

ちぐさ 大事なこと？

沙英 大事なこと！

再び落ち込む沙英。

ちぐさ 可愛いと思う。

沙英 は。

ちぐさ 沙英は可愛いと思う。

沙英 ……え。何。あ。ありがとう。いや、やめて。気いつかわんとして。……ありがとう。

ちぐさ 私、和久と結婚するがやけん。

沙英 はい？

ちぐさ やけん、マジで一緒に暮らそう。

沙英 ……やけん？

ちぐさ やけん。

沙英 え、ちよつと待って、接続詞おかしくない？

ちぐさ おかしくない。私は沙英に、超絶安定した暮らしを提供します。

沙英 え、ちよつと待ってちよつと待って……いや、ちよつと待って……私今日忙しい？

ちぐさ 忙しい。

沙英 はは。……えーつとまず、あんた、和久と結婚するが。和久って、山下和久？

ちぐさ そう。

沙英 船の？今、相撲とりよう？

ちぐさ まだやりようが相撲。

沙英 なんで私ばかりなんちゃ知らんが。言うて。そういうことは早よ言うて！ちよつともう私色々ふん悪いやん。

ちぐさ 聞かんけん。

沙英 大事なことは聞かんだち言うもん！

ちぐさ そうかよ。

沙英 そうよ。

ちぐさ 別に大事なことやないし。

沙英 大事やろ。あんた、結婚するがやろ。

ちぐさ うん。

沙英 一大事やろ。

ちぐさ うーん…

沙英 ていうか待って、あんた和久と結婚するがやろ。

ちぐさ うん。秋に。

沙英 うん、おめでとう。違う。

ちぐさ ほんま忙しいね。

沙英 忙しい。

ちぐさ がんば。

沙英 うるさい。えつとー…だのに、

ちぐさ ♪だのに〜

沙英 ♪何故〜

沙英・ちぐさ ♪歯を食い縛り〜

沙英 違う違う違う違う。えつと、何で、私と暮らそうって言うたが。

ちぐさ え、部屋あまつちようし。えいあん別に。

沙英 え、キンメ御殿？

ちぐさ キンメ御殿。

沙英 え。いやいやいやいや、ちよつと待って。新婚の。新居に。友達おるって、気まづいやろ。

ちぐさ そう？和久やりようが、沖キンメやし、沖い出たら1週間くらい帰ってこんし。そんげえ顔合わせんですむけん、気まづくはないと思うで。あいつ、実家好きやけん、せつかく家建てたにだいたい実家おるし。

まあ、地価上がりそうなけん早よ家建てろいうたがは私やけんだ。

沙英 そうながや…。

ちぐさ うん。やけん、えいあん。間借りすると思うたら。

沙英 …おお。…ちよつと、一個一個いこう。

ちぐさ 一個一個いきようで。

沙英、色々なことを整理する間。

沙英 …あんた、あんなが好きやったつけ。

ちぐさ、「きらい」の顔で

ちぐさ …すうきいー…

沙英、大きいため息。

沙英 …なんで結婚するが。

ちぐさ 最強のカップリングやない？キンメ漁師の山下和久と、ますながクリーニング店の増永ちぐさ。

沙英 は？

ちぐさ 長期的に見ても安定と一髪千鈞がえいバランスやと思う。和久にはもう一隻買ってもらう。来年には

新しいローン組んで、クリーニング業で補填する。ねえ、サンゴの漁業権って譲渡できると思う？

沙英 え。いや、知らん。

ちぐさ 無理やろなー、もったいないなー、あそこの免許…。

沙英 何の話よ。

ちぐさ ああ。いや、やけんまあ、そういうことよ。

沙英 どういうことよ。

ちぐさ 和久は、あほやけど勤がえい。はたからみたらすごい博打打つみたいな漁の仕方するがやと。誰っちゃ行かん漁場行ったり。で、当ててくる。潮目よむのが上手いって言うか。引き上げるときと、つつこむときの思い切りがすごい。そういう才は私にはないけん補填してもらいたかった。

沙英 …そこに惚れたってこと？

ちぐさ うん。共同経営者としてね。人生の。

沙英、ため息をつく。

沙英 月並みのこと言うてえい？

ちぐさ どうぞ。

沙英 愛は？

ちぐさ …びっくりしたー。

沙英 びっくりするな。聞いたことあるろ、愛。

ちぐさ …聞いたことあるけど、都市伝説や思いよった…。

沙英に睨まれる。こんどはちぐさがため息。

ちぐさ …あなたの言う愛って情緒の話やん。結婚って、経済の話やん。一瞬の情緒で一生決めるほうがやばくない？ 気ん知れん。

沙英 …あんたらしすぎて、めげそう…。いや、ここで負けたら人類の負けや。

沙英、一つ大きな息を吸う。

沙英 うん、まあ、こう総合的に判断することはあるで。この歳やったらとくに。年収とか考えんわけにいかんし。めちゃうくちゃ好きではないけど、妥協するとか。

ちぐさ うん。

紗江 でも多分あなたの「愛情」ってほぼ0パーやろ。それってどうなが。

ちぐさ 0パーではないで。私は和久の漁のスケジュールは本人より把握しちようし、あいつの体調のこととかは本人以上に考えようで。

沙英 違う違う。それは男女の愛ではないやん。多分、プロデューサーとしての愛とか、鵜飼が、鵜に対して持つ愛情とかやん。

ちぐさ (笑) ひどーい。

沙英 ひどいがはどっちよ。

ちぐさ …何ん違うが。男に対しての愛情と鵜に対しての愛情と。てか、はたから見たら私はすごいえい嫁さんになるで。

沙英 …それは…そうやね。

ちぐさ あんた、さっきから好きとか愛とかごっちゃにして言いようけんだ、あんたが言いようがって「恋」ってことやろ。恋ってさあ、異常な状態で。人が恋した状態ってやばいやん。あんたよう知っちゃやん。まともやないなるやん。生の野菜ばかり食べよったやん、あんた。だいたい3年くらいのもんやし。

沙英 お互いにずっと「恋」した状態の夫婦ばかりやったら世の中回らんで。経済が滞る。
…確かに。

考え込む沙英、全く牙城を崩せない。

沙英 セツ…

ちぐさ セツ

ちぐさ、鼻の頭にしわを寄せ、歯をむき出す。(小声で、ク)
沙英、同じ顔をする。(ク)

ちぐさ ス?

沙英 ス。

沙英、うなずく。

沙英 セツ(ク)ス。は?

ちぐさ してない。一回も。

沙英、うなだれる。

沙英 分からん…。

ちぐさ 多様性の時代ですよ。松下さん。

灰皿 …いやあ、えらい時代になったもんやね。昔も好きやないづつ結婚する男女はようけおったけんだね。

沙英 そういうことやないやろ。

灰皿 そういうことやないね。…ん?

沙英 あんた、変な。

灰皿 ああ、こつちか。びつくったあー。

ちぐさ まあ、軽く考えてみてや。同居。

ちぐさ、会場に戻ろうとする。

沙英 仮に。…仮に、あんたと同居するとして、

灰皿・ちぐさ おお。

ちぐさ、席に戻る

沙英 仮にで。

灰皿・ちぐさ うんうん。

沙英 世間体が悪すぎる…親がなんて言うか…周りも…。

灰皿・ちぐさ(同時に) 確かに。…つまらん。

灰皿・沙英 え。

ちぐさ つまらんことや。世間なんて存在せんし、親は先に死ぬ。周りはおんたのことらあ1ミリも考えてないわ。

沙英 …和久は?

ちぐさ 説得できる。

沙英 …できそー。

ちぐさ みんなん楽になる。

沙英 …あんた、

ちぐさ 何。

沙英 あんた、だいぶ頭おかしいけんだ…

ちぐさ 何。

沙英 えい男やね。

ちぐさ 男っていうな。

沙英 …えい…、ちぐさやね。

ちぐさ …うん、えい、ちぐさや。私はえいちぐさや。アイアムグッドちぐさ。

沙英 何それ。

ちぐさ あんたも、えい、沙英や。
沙英 おお、おお。私もえい、沙英や。アイアムグッドさえ。
ちぐさ おお。おお。

笑い合う二人。

灰皿 アイアムグッドはいざら!

二人、途端に笑い終わる。なんとなく灰皿を見る。

灰皿 おお。おお。

沙英 …まあ、ちよつと考えちよくけん。戻ろう。みんな心配するで。

ちぐさ ああ、うん。先行つちよつてや。ちよつとお客さんに電話。

沙英 うん。あんたも忙しいね。

ちぐさ おかげさまでね。

沙英、会場に戻っていく。

残されたちぐさ。椅子に座り込んで自分の手を見る。少し震える手をぎゅつと握る。ため息。

ちぐさ はあー。

灰皿 下手くそやね。

ちぐさ、灰皿をじつと見る。

灰皿 何。何なが。

ちぐさ、灰皿のラップをバリバリと剥がす。

灰皿 うおい!お姉ちゃん!ちよちよちよちよ…!

ちぐさ …記念や。もううて帰る。どうせないなるし、いらんろ。

灰皿 はい?

ちぐさ、灰皿を持ち上げる。

ちぐさ 今日のこと、上手いこといったち、いかんたち、記念や。忘れん。あんたは私が使うちやあ。

灰皿 マジで。

ちぐさ、灰皿を持ち去る。

灰皿 続きん観れる…。

灰皿がいなくなり、しんとする休憩所。
来月には取り壊しがはじまる。